



## Google フォームを利用した アンケートの作り方 について調べる



### ★ 関連キーワード

- アンケート
- Google フォーム
- 調査

### 「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター（LS）による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

# 1. イントロダクション

## ・アンケートという調査方法

秋学期に入ると卒業論文、修士論文に追われる学生も多いですね…!!自身の研究内容をまとめるにあたり、実験対象者に評価を行ってもらう必要がある方もいるのではないのでしょうか。そのような調査をするにあたり、よく用いられるのが「アンケート」です。

## アンケートのメリット

- ・大勢の人に同時に実施できる
- ・匿名性が保証されるので、実験対象者はデリケートな性質の情報を提供しやすい
- ・すべての実験対象者に同じアンケートを行えるので、統一的で基準のあるデータをとれる

最近ではインターネット上でアンケートを作成してくれるウェブサイトが多くありますが、ここでは一番手軽に作成可能で、Excel ファイルでデータをまとめてくれる Google フォームでのアンケートの作り方を紹介します。

関係分野: 言語学、文化学、社会学など、アンケートを用いる研究すべて

## 1-1. 「Google フォーム」とは？

---

Google フォームとは、Google が提供する無料のオンラインフォーム作成ツールです。アンケートや問い合わせフォーム、イベントの申し込みなど、様々な用途で使用できます。

## 1-2. アンケート調査の流れ

---

アンケートを行う手順は以下の通りです。

- ①リサーチデザイン 1 (何を明らかにしたいのか)
- ②リサーチデザイン 2 (どのような人に、どのような質問で、どのようなデータを得るか)
- ③プレアンケート実施 (アンケートの種類によるが数名程度)
- ④修正
- ⑤実施
- ⑥データのまとめ
- ⑦分析

## 2. アンケートを作ってみよう！

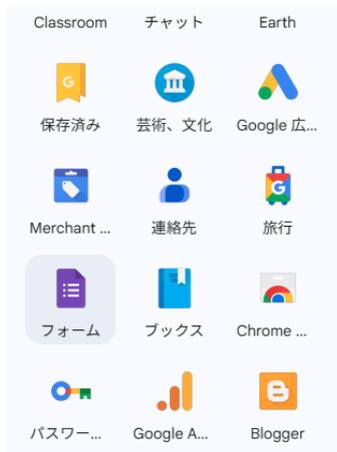
### 2-1. まず初めに・・・

Google アカウントを持っていますか？ なければ作成しましょう！

#### 【手順】

Google のホームページ(<https://www.google.co.jp/>)の右上にある [ログイン] をクリック→ [アカウントを作成] をクリック

ポイント①: Google アカウントは Gmail のアドレスを作成しなくても作ることができます！



①Google ホームページの上部にある正方形(3×3の丸で表現されている)のマークをクリックし、[フォーム] をクリック

これで第一段階クリアです！



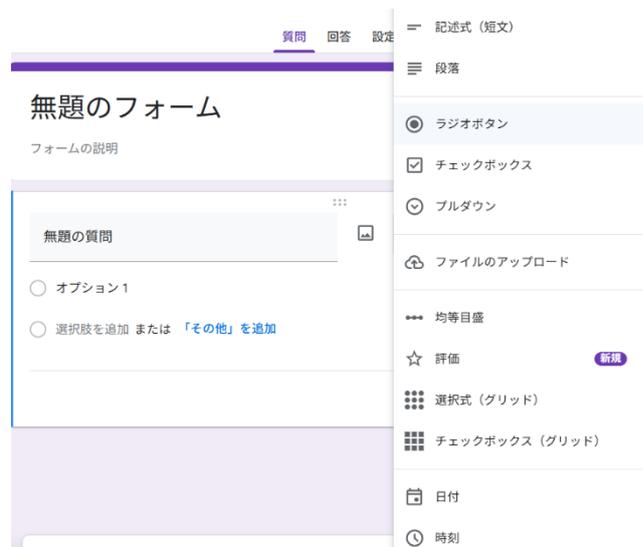
上のような画面が表示されます。色んなレイアウトのアンケートを作成することができます。ここでは基本形の[空白のフォーム]を選択して作ってみましょう！

次に左のような画面が表示されます。

[無題のフォーム]にアンケートのタイトルを、[フォームの説明]はアンケートについて説明することがあれば記入します。

[無題の質問]には、質問事項を記入します。

[ラジオボタン]をクリックすると、右のようなリストが表示されます。ここで、アンケートのスタイルを変更することができます。



ためしにやってみましょう！



[無題のフォーム]には「テスト」、[無題の質問]には「好きな食べ物は?」と入力し、[質問の形式]は記述式(短文)を選択しています。

これで、左の図のようにアンケート項目が一つ完成しました!

編集したいときには、その質問項目の部分をクリックするともう一度編集画面に戻ります。

## 2-2. 質問方法を知ろう！

---

### ・テキスト

好きな食べ物は？

回答を入力

回答者が自由記述で答える方法です。枠が小さいので単語、短文で答えられるような質問に対して有効な質問方法です。

### ・段落

好きな食べ物は？

回答を入力

テキストと同じく自由記述で回答する方法です。解答の枠が大きいので、何かに対する意見などを集めたいときに有効な質問方法です。

### ・ラジオボタン

好きな食べ物は？

カレー

ラーメン

お好み焼き

あらかじめこちらが用意した回答を、回答者に選択してもらう形式の質問方法です。

### ・チェックボックス

好きな食べ物は？

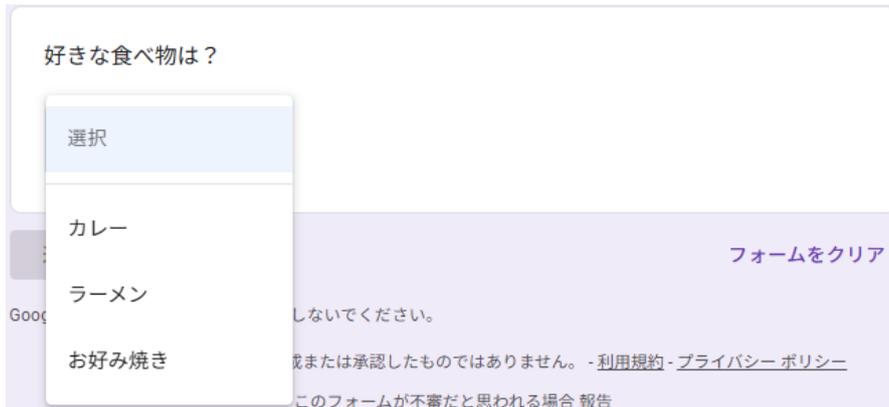
カレー

ラーメン

お好み焼き

ラジオボタンと同じく、こちらが用意した回答から回答者に選択してもらいます。ラジオボタンとは異なり、回答者はいくつでも選択することができます。

## ・プルダウン



A screenshot of a web form. The question is "好きな食べ物は？" (What is your favorite food?). A dropdown menu is open, showing options: "選択" (Select), "カレー" (Curry), "ラーメン" (Ramen), and "お好み焼き" (Okonomiyaki). The form also includes a "フォームをクリア" (Clear form) button and some footer text.

これもこちらが用意した回答から回答者に選択してもらうものです。ラジオボタンと同じですが、選択肢が多い場合にはこちらの方が好ましいでしょう。

## ・ファイルのアップロード



A screenshot of a file upload form. The text says "ファイルを提出してください" (Please submit a file) and "サポートされているファイルを1個アップロードします。最大ファイルサイズは10MBです。" (Upload 1 supported file. Maximum file size is 10MB). There is a button labeled "↑ ファイルを追加" (Add file).

ファイルの提出が可能となっています。ファイルの形式、提出可能なファイルの最大数、最大ファイルサイズはアンケートフォーム作成者が指定することができます。

## ・均等目盛



A screenshot of a Likert scale question. The question is "カレーがとても好きだ" (I love curry very much). Below the question are five radio buttons labeled 1, 2, 3, 4, and 5. The scale ranges from "全くそう思わない" (I don't think so at all) on the left to "とてもそう思う" (I think so very much) on the right.

質問に対して2～10段階評価で選択してもらいます。統計をきちんと取りたい人に有効な手法です。

## ・評価

カレーはどうでしたか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

★ ★ ★ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

選択を解除

質問の内容に対して 3～10 段階で評価を行っていただけます。星マークのほかに、ハートマーク、グッドマークを設定できます。

## ・選択式(グリッド)

下の食べ物についてどのように考えますか？

	好き	普通	嫌い
カレー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ラーメン	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
お好み焼き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

複数の対象について同じ質問したいときに有効です。

## ・チェックボックス(グリッド)

履修した授業について教えてください

	数学	英語	情報	その他
学部1年	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学部2年	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
学部3年	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

複数の対象について質問したいときに有効です。グリッドと異なり、複数の選択が可能となっています。

## ・日付

本日の日付を入力してください

日付

年 / 月 / 日

日付を入力することができます。直接入力するか、もしくはカレンダーのアイコンを押すとカレンダーから日付の入力ができます。

## ・時刻

現在時刻を入力してください

時刻

\_\_ : \_\_

時刻を入力することができます。

ポイント②: 設問を編集するときに、必須ボタンが右下にあります。必ず答えてほしい質問があるときには、ここにチェックを入れましょう。

ポイント③: [ラジオボタン]による質問では、選んだ回答によって別のページの質問に移ってもらうようにすることも可能です。必須ボタンの隣にある縦に3つ丸が並んでいるボタンを押すと設定できます。

ポイント④: 自分が作成したアンケートがうまくできているかどうか不安な人は、アンケート作成画面の上にある[プレビュー(目のマーク)]をクリックすることで、完成形を確認することができます。

## 3. アンケート結果整理してみよう！」

### 3-1. アンケートを配布しよう！

アンケートの作成が終わったら作成画面上部右側にある [公開] をクリックします。さらに出てきたページの [公開] をクリックすると右のような画面が出てくるので、[回答者へのリンクをコピー] を押して URL をコピーしましょう。あとは、この URL をクリックしてもらうだけで、アンケートに答えてもらうことができます。



### 3-2. 集計してみよう！

アンケート結果を編集する前に・・・



アンケート作成画面の上部中央にある [回答] をクリックし、[スプレッドシートにリンク] を選択します。その後、[新しいスプレッドシートを作成] を選択します。

(ここでは「スプレッドシート」とは Excel と基本的に同じと考えてください。)

アンケート結果は作成したスプレッドシートで確認できます。

**ポイント⑤:** アンケート結果はスプレッドシートでも確認できますが、アンケート作成画面の上部中央にある [回答] ボタンを押すことでも確認することができます。

**ポイント⑥:** スプレッドシート形式で表示されている結果を Excel 他様々なファイル形式でダウンロードすることができます。



[ファイル] を選択して、[ダウンロード] にカーソルを合わせると、左図のような画面になりダウンロードするファイル形式を選択できます。

これで Google フォームを用いたアンケートの作成と集計はおしまい。  
しかし、アンケートは集めて終わり、ではありません。「分析」が一番重要な作業となります。

## 4. アンケート分析の際に役立つ本

ここでは、分析方法に関する書籍を紹介します。統計学に苦手意識がある方は、まず分かりやすい本を一冊読んでみることをおすすめします。その後、より深く知りたい内容があれば、専門書を読んでみてください。最後に紹介する本は、分析手法に関するものではなく、調査において重要となる「質問紙のデザイン」に焦点を当てています。

### ■ [アンケート調査の計画と解析 / 内田治著](#)

アンケートの計画から結果の解析方法まで、一連の流れを分かりやすく解説している一冊です。さまざまな統計手法についても丁寧に紹介されているため、統計学を幅広く学びたい方におすすめです。

【書誌 ID= 2004569648】総合図-A 棟 2 階 アカデミック・スキル・コーナー 361.9||UCH】

### ■ [卒論・修論のためのアンケート調査と統計処理 / 石村光資郎, 石村友二郎著](#)

絵や図を使って分かりやすく説明している本です。後半は Excel によるデータ処理のやり方を説明しています。

【書誌 ID= 2004372813】総合図-A 棟 3 階 留学生用図書 361.9||ISH】

### ■ [よくわかる卒論・修論のための統計処理の選び方 / 鍵和田京子, 石村貞夫著](#)

統計を用いるすべての研究テーマに向けて、その分析方法を紹介しています。図が多く見やすくなっています。

【書誌 ID= 2003443892】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 417||KAG】

### ■ [レポート・卒論に役立つ日本語研究のための統計学入門 / 閻琳, 堤良一著](#)

本書は対話形式で統計学を分かりやすく解説しており、初心者や統計に苦手意識のある方に特におすすめです。SPSS Statistics と js-STAR の使い方については画像を用いて丁寧に説明されており、読者は本書を読みながら実際に手を動かして学ぶことができます。

【書誌 ID= 2004566936】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 810.7||EN】

## ■ 質問紙デザインの技法 / 鈴木淳子著 (第2版)

質問を用いてデータを収集する際、質問紙の質は調査全体に大きな影響を及ぼすため、非常に重要です。しかし現実には、安易に作成された質問紙による調査が数多く行われていると、著者は指摘しています。本書では、そうした現状を踏まえ、重要でありながら普段は軽視されがちな「質問紙のデザイン技法」について、丁寧に解説されています。

【書誌 ID= 2004224388】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 361.9||SUZ】

### 本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

